



ウイズレター

編集・発行：ウイズを支える会



ホームページ <http://npo6seiwith.sakura.ne.jp/>

WITH LETTER

Vol. 52

2023.2.28



ウイズ半田 ● 〒431-3124 浜松市東区半田町104-3 / TEL 053-435-5225 / FAX 053-435-5955 / E-mail: with@s8.dion.ne.jp

ウイズ蛸塚 ● 〒432-8018 浜松市中区蛸塚1-9-12 / TEL 053-489-5560 / FAX 053-489-5561 / E-mail: with-shijimi2008@ab.auone-net.jp

ウイズかじまち ● 〒430-0933 浜松市中区鍛冶町124 マルHビル4階C号 / TEL 080-5293-9352 / E-mail: with-kajimachi@ked.biglobe.ne.jp



2023年クリスマス会 リモートで開催



平和と福祉・戦争と環境破壊

特定非営利活動法人六星 代表理事

斯波 千秋

第二次世界大戦を防止できなかった国際連盟の反省をもとに、一九四五年十月二十四日に国際連合（国連―UN）が設立されました。また一九四八年には戦争とは、人権と自由を否定し無視した愚行との反省から世界人権宣言が採択され、また一九四六年には国民主権、基本的人権の尊重、平和主義を誓った世界に誇る日本国憲法が公布されました。時代が過ぎ日本は一応それなりの福祉のレベルに達し、今では私たちがアジア太平洋地域の国々へ福祉のお手本となるべく協力と活動を続けています。

日本の福祉のお手本の1つがスウェーデンの考え方でした。私がスウェーデンで学んだ大切な言葉が「平和ほどの福祉はない。戦争ほどの環境破壊はない」です。約二〇〇年間戦争に関わらない主義を貫いたためにできた福祉国家です。日本も七十八年間憲法9条を守り、非武装中立を貫いて、今の福祉レベルがあるのです。しかしロシアのウクライナ侵攻から1年が過ぎ、平和主義のスウェーデンも日本もそして大戦の大反省を続けてきたドイツも戦争の暗雲に取り込まれつつあります。悲しいことです。軍備増強では決して平和は生まれません。どこかで武器商人たちが大笑いしています。声を上げなくては！

近況報告 〈ウイズ半田〉

サービス管理責任者 金谷 淳子

今年もコロナ感染が猛威を振るった年明けとなりましたが、その波も収まり、23名と1頭の利用者さんは春の到来を待っています。

ウイズでは、昨年8月から11月にかけて、点字電話帳の製作、発送を半田・蜷塚両施設で協力して行いました。この仕事は3年ごとにNTT西日本様からの依頼を受けて製作し、県内の自治体や視覚障害者関連施設に発送します。内容は静岡県内の公共施設や生活に有用な事業所の電話番号が掲載されています。

この仕事をウイズが初めて請けたのは、24年前の1998年の事、まだ点字印刷の技術も設備も整っていない頃でした。その時は内容量も製作部数も今の数倍あり、思えば無謀な挑戦でしたが、無事に完遂できたのはウイズを応援してくださる方々のネットワークに依るものが大きかったです。視覚障害者の作業所として立ち上げ、点字印刷をウイズの作業にしていきたい、何故なら点字は視覚障害者の文字であり、情報提供の義務と情報獲得の権利を守るための仕事をしていきたいという強い思いがありました。その後、順調に点字印刷の仕事をいただけるようになり今に至っていますが、これからもウイズに特化した仕事として継続していけるよう、当時の苦労や思いを受け継いでいくことは大切な事だと思います。

近況報告 〈ウイズ蜷塚〉

サービス管理責任者 古橋 友則

ウイズ蜷塚が開所する1年ほど前、地元の眼科から「支援してほしい人がいる」と相談がありお会いしたのが村松さんとの出会いでした。病気で見えなくなり、不安な気持ちを職員にぶつけることも多々ありましたが、彼が蜷塚で過ごした15年間は、それまでの人生を取り戻すに十分な濃い時間であったと信じています。そんな彼が昨年秋、静かに息を引き取りました。心よりお悔やみ申し上げます。

さて令和5年1月現在で蜷塚の利用登録者は30名です。またこれまでに蜷塚を利用された方は60名を超えています。ウイズとの接点を持って通い始めるまでには、その一人一人にこれまで歩んできた人生があり、多くの苦難と葛藤があったことは想像に難くありません。

ウイズとの出会いによりすべての課題が解決するわけではありません。しかしウイズの存在を知り接点を持ってもらうことが第一歩でもあります。開所以来、ウイズは常にラジオやテレビ、雑誌等においてその存在を社会に伝え続けてきました。

この1年でも様々な機会をいただき、ウイズの取り組みを紹介してきました。ご興味のある方はぜひ「いまのウイズ」を知っていただき、周りに必要とされている方がおられましたらご紹介ください。

ウイズ蜷塚の紹介記事

●SBS静岡放送
2022年4月21日
インサイトSDGs
(YouTube)



●「月刊視覚障害」
2022年9月号
視覚リハの現場から
<https://yoshino-yumiko.net/>



●Spotlite
2023年1月16日
突撃レポ
<https://spot-lite.jp/with/>



近況報告 〈ウイズかじまち〉

主任 宮本 賢介

昨年10月に開所したウイズかじまち、利用者さんは現在5名、講師は職員2名と外部講師2名の体制です。開所から約5か月が経ちましたが、法人としては初の生活訓練事業所ということもあり、試行錯誤をしながら日々奮闘しています。現在行っている訓練はICT関係がほとんどで、パソコンでスケジュール帳や家計簿を作ったり、スマホの操作を1から学んだり、利用者さんによって内容はさまざまです。みなさんとても勉強熱心で上達するのが早く、こちらも追われる思いで日々勉強しています！他には編み物など余暇の訓練も行っています。今後なるべくさまざまな要望にお応えできればと思っています。

生活の中で見えない、見えにくいことでお困りのことや相談したい事などありましたら是非一度お電話下さい。きっと何かお手伝いできることがあると思います。

譲り葉 — ゆずりは —

代表理事 斯波千秋

浜松盲学校の中学生であったYさんが、作業所立ち上げ準備会の席上、習いたての英語で「WITH・ウイズっていい言葉だね！」の一言で作業所の名前が決まりました。

あれから30年。無認可の小規模授産所ウイズからNPO法人六星ウイズ半田となり、それからウイズ蛸塚、そしてウイズかじまちへと着実に成長・進化しています。「みんなと一緒に笑顔で楽しく一生懸命に」を旗印に必要なことにトライしていると必要な人材が次々と集まり、資金的にも全国の実に多くの方々に支えられ活動を継続できました。この間に若い職員さん達も着々と成長し、福祉の法律や制度の変化にも順応する力をしっかり身に付けています。

譲り葉という木があります。若い芽が成長すると、古い葉は根本に散り、その木のエネルギーと還元するのです。

ウイズ立ち上げの頃に夢を語り合い共に汗を流し、涙した仲間の多くは鬼籍に入りました。私も歳を重ね、過去の開所1周年・3周年・10周年のコンサートやスリランカウイズ建設などを思い出します。「昔はよかった！楽しかった！」などと言うようになったら譲り葉は散り時です。今年度で引退と決めていたのですが、任期や諸々の事業の継承をしっかりとて次代を歩く若い芽が心置きなく活動できるようにともう一期ウイズに籍を置くことになりました。変色した譲り葉にもう1年お付き合いください。よろしくお願い致します。

● 第28回 ウイズを支える会総会のご案内 ●

～河合純一さん・初瀬勇輔さんの講演会「ウイズの未来を一緒に見つけよう！」～

令和5年度、ウイズを支える会総会は3年ぶりに対面にて開催いたします。

日時：2023年4月15日（土） 13：30～14：30

会場：浜松市福祉交流センター 2階大会議室

総会終了後、15：00から講演会を開催します。

会員の方はもちろん、非会員の方もご参加できます。

★講演会テーマ「ウイズの未来を一緒に見つけよう！」

講師：河合純一さん（浜松市西区出身、日本パラリンピック委員会委員長）

初瀬勇輔さん（ユニバーサルスタイル代表、パラアスリート【柔道】）

★講演会申し込み

- ・会員の方は、総会案内ハガキにてご返信ください。
- ・非会員の方は、ウイズ蛸塚まで事前申し込みをお願いします。

TEL：053-489-5560 MAIL：with-shijimi2008@ab.auone-net.jp

● パラスポーツシリーズ③

アンプティサッカー



ウイズ蛸塚を拠点としている県内唯一のブラインドサッカーチームFC コレチーボ静岡は、出来る限りパラスポーツイベントや小中学校等への出前授業に参加し、多くの方々に知って頂く活動をしています。7種のパラサッカーのチームと色々な所で交流もしています。

今回は足や腕の切断障害のある人がクラッチというリハビリ用の杖を使ってピッチを駆け巡り、身体をぶつけ合い、ゴールを狙うアンプティサッカー（切断者サッカー）をご紹介します。主に上肢、下肢の切断障害のある選手がプレイするサッカーです。

- ゴールキーパーは片腕障害の方1名+フィールドプレイヤー6名の7人制競技です。
- 国際大会での試合時間は前後半25分の計50分間。
- 故意にクラッチでボールに触れると反則となります。

全国11チームがアンプティサッカー協会に加盟しています。静岡県では「ガネーシャ静岡AFC」が楽しく頑張っています。



ガネーシャ静岡 AFC
ホームページ
<https://ganesa.info/>



視覚障害リハビリテーション訪問記

歩行訓練士 古橋友則

～言葉の重さと責任～

先日、市内の交差点に新たに設置する点字ブロックの敷設方法について市の担当者から意見を求められる機会がありました。点字ブロックを利用される当事者団体の方も同席しガイドラインをもとに様々な意見を出し合いました。公共性のある道路や駅においては、基準となるガイドラインがあり、自治体もそれをもとに計画を作るわけですが、すべてがガイドラインどおりに敷設できるわけではなく、地域性や環境により安全性や効率性を考慮して決めていきます。私も歩行訓練士の立場から自らの考えをお伝えしましたが、その内容が実際の敷設方法として現場に施工されますので、その言葉の責任はとても重いと痛感しています。

現在、国交省では「道路の移動等円滑化に関するガイドライン」の改定に向けて会議が開催されており、私も歩行訓練士会の代表として参加しております。そこでの発言はより一層重く、一つの提案にもその根拠が求められます。

やりがいのある仕事ではありますが、一方で常に責任ある言動が求められる厳しい仕事でもあります。

誕生会でお出かけ

2022年10月26日水曜日。ウイズ半田のみんなの表情は笑顔で輝いていました！コロナ禍になって以降、本当に久しぶりの外出先でのランチです。しかも芝生広場でピクニック♪

この日は3ヶ月に1度の誕生会で浜松市緑化推進センターみどり〜なにお出かけしました。当日はまさに秋晴れ！の本当に気持ちの良いお天気でサイコーのピクニック日和。知久屋のおにぎり弁当と前日のおやつレクで作ったスイートポテトを持っていざ出発！

まずは芝生の上でランチタイムです。少し距離をあけて座り、みんな思い思いの方向を向いてピクニックシートに座ります。定番になった誕生者リクエストの音楽に耳を傾けながら美味しいごはんとおやつを頬張ります。お腹がいっぱいになったあとは、誕生者の方たちからのひとこと&みんなでお祝い。その後はチームに分かれ、みどり〜なの中をゆっくりとお散歩。色々な種類の植物に触れたり、香りを嗅いだり、たくさんの鳥の声に心癒されたり。久しぶりにとても楽しく、豊かな時間が過ごせました。また早く外出できるようになりますように！

(半田スタッフ 松下)



お日様の下で食べるとおいしいね！

久しぶりの蜷塚福祉まつり

去る令和4年10月23日、3年ぶりとなる蜷塚福祉まつりが開催されました。コロナ禍とあって、ウイズで調理するものを減らし、開催時間を短縮、受付では検温と手指消毒の徹底、(密を避けるため)抽選会の方式を変更…と、準備から手探り状態でした。

当日は爽やかな秋晴れも手伝い、開始早々多くのご来場者が！あちこちのお店で人だかりや行列ができ、中には早々に売り切れる物もチラホラ。初参加のケバブサンド、たこ焼き、カレー、メイプルシロップ製品、アクセサリ、ハンドマッサージ等も人気でした。ステージでは、健康体操、「音で遊ぼう」のコー



大人気のケバブサンド、キッチンカーで来て下さいました

ナー、魁鼓500による和太鼓の演奏が大いに会場を盛り上げて下さり、最後はウイズ合唱団がご観覧の皆様と共に歌いました。フタを開けてみると、予想を超える過去最高の500人近い来場者でした。何かと我慢の多い日々の中、皆様に楽しんで頂いた実感がありました。徐々に地域に根差してきたこのお祭りも13回目を無事に終えることが出来たのは、実行委員をはじめご協力頂いた方々のおかげです！有難うございました！

(蜷塚スタッフ 四村)

クリスマス会 & 永年勤続表彰



今年もリモートでクリスマス会を行いました。前半は永年勤続表彰とサプライズでビデオメッセージ。なかなか会えないボランティアの方からメッセージを頂きました。

昼食は、鰻かお寿司かステーキ、という豪華3択!! デザートはクリスマスプリンカップでした。クリスマス仕様のプリンにお腹も心も満たされました。プレゼント交換は音に合わせて、各テーブルで回して行いました。何が当たるかワクワクドキドキ。「良いのが当たった!」という声が聞けて良かったです。

後半は半田のハンドベル～見上げてごらん夜の星を～から始まり、交流会は～半田、蛸塚の10大ニュース!～をやりました。蛸塚では長年やってきた『ひも』の作業が無くなったり、蛸塚福祉祭りが3年ぶりに開催されるなどたくさんの出来事がありました。

アットホームなクリスマス会が定番になって、大人気キャラクターが遊びに来たり、サンタ!?!が来たりと利用者さんもスタッフもみんな楽しめたクリスマス会になりました。(蛸塚スタッフ 岡本)



サンタさん!?!もサプライズ登場!



毎年恒例手作りのネームプレート

クリスマス会感想

ウイズ半田 利用者 **伊藤羽美**

ウイズに入って初めてのクリスマス会。どんな感じの行事なのか、そして個人的には注文したお弁当の釜めしを食べるのが楽しみだったり(釜めし初体験)、当日までワクワクドキドキ楽しみにしていました。参加してみるととても楽しかったです。なかでも特に印象に残ったのはプレゼント交換とハンドベルの演奏を聴いたことです。

プレゼント交換では、プレゼントを回しているときに何が当たるかわからないワクワク感がありました。ハンドベル演奏は、オルゴールのようなきれいな音色でとても素敵でした。

来年も中止にならずに出来るといいなと思いました。



永年勤続表彰者感想

10年表彰



ウイズ蛭塚 利用者 **アオキ ローサ**

私は15年前に来日しました。来日早々、緑内障と診断され1年もしない期間で失明しました。日本語もわからず、視力を失いとても落ち込みました。

ある日、病院の通訳さんとの会話の中でウイズを知ることができました。新しい環境の中で、日本語もしゃべれずとても不安でした。日本語が心配でしたが、少しずつ覚えていきました。

今ではウイズの仲間とちょっとした会話ができるのがとても楽しいです。ウイズでは内職をする作業がとても楽しく、誰かの役に立てると実感が湧きます。ウイズの仲間と旅行や季節のイベントなどもとても楽しいです。もし失明していなければ「きっと経験しなかつただろう」と、とても実感しています。

スタッフの皆様一人一人に感謝しています。10年間ありがとうございます。今後もよろしくお願ひします。

5年表彰



ウイズ蛭塚 利用者 **安達 正和**

ウイズに通所し始めて5年と10ヶ月が経ちました。最初体験に来たのが初めてで、翌週から週4日で通所することを決め、ウイズのいろんな方といろいろな会話をしているうちに、自分自身の心の変化が起きました。それ以来、いまはネガティブ志向だった自分がポジティブになることができ、そのせいか気持ちがすごく楽になりました。

自分でも体を動かすスポーツをしたいと思いボルダリングを試しにやってみた結果、これは視覚障害者でも楽しめるスポーツだと感じて視覚障害者の仲間に広めていきたいと思い、一人で地道に頑張ってきました。

その結果、共感してくれるサポーターと視覚障害者の仲間もでき、いまはチームとして活動することができています。

これからもしっかりと前を向いてくじけずにやっていきたいと思ひます。



ウイズ半田 利用者 **鈴木 礼央**

5年勤続表彰をいただきありがとうございます。とても嬉しいです。私はウイズが大好きです。一緒に働いている利用者さん、ウイズのスタッフの方たちのおかげで楽しく過ごせています。

誕生会やクリスマス会、今はコロナで出来ませんが旅行などもとても楽しみなイベントです。これからも仕事頑張ります。どうぞよろしくお願ひします。

NEW FACE

みなさん、こんにちは★

はじめまして

ウイズ蛭塚 利用者 ^{さなだ} 眞田明子

蛭塚には去年の7月から入り約半年が経ちました。ウイズに入る前は浜北まで通っていました。そこでは喫茶の接客をしていました。ウイズとは違って毎日同じ作業内容だったけど、ある時ボランティアさんに「眞田さんははじめ利用者さんだとは思わなかった」と言われてすごくうれしい思い出でした。あとは「眞田さんと居ると楽しいのでやめないでネ」と言われて本当に嬉しかったデス。だからウイズでも一人でも多くの人にそんな風に言われる様になりたいなと思いました。これからも色々なコトにチャレンジしていきたいデス。これからもヨロシクお願いします。

よろしくお願いたします

ウイズ半田 利用者 竹内友康

12月からウイズ半田に通っています。現在、週2日ほど通っています。ウイズでは毎朝ミーティングで皆さんが発表してくれるいろいろな情報を聞くのが楽しみです。私は自宅で新聞の記事を切り抜いてまとめることが日課です。先日、新聞の切り抜き記事の整理保存にパソコンを使ってみたら？と提案を受けました。今後チャレンジしてみたいと思っています。皆さんよろしくお願いたします。

よろしくお願います

ウイズ半田 利用者 洞口由美子

12月からウイズに入った洞口由美子です。月に数回の通所ですが皆さんとお話することが楽しみです。私は音楽が大好きで学生時代はブラスバンド部に所属していました。先日参加したクリスマス会で聞いたハンドベル演奏がとても素敵だったので私もやってみたいと思いました。私の今の目標は自分ができることを増やすことです。ウイズではお仕事を頑張りたいです。みなさん、よろしくお願います。

3年ぶりの販売参加

コロナ禍以前は毎年秋のイベントとして開催されていた山神社例大祭、労福協まつり、長上・笠井・蒲協働センターまつりが再開され、ウイズも販売で参加しました！

3年振りの開催ということもあり人出も多く賑やかで、私が参加した協働センターまつりでは、地域の方が自分たちの作品を出品して販売しながら買い物客や隣のブース同士でおしゃべりしている姿が生き生きとしていた印象でした。

そんな雰囲気の中気になったブースを覗きに行くと、途端に年配の売り子さんに囲まれ、おだてられ、迫力に圧倒され…ゴホン！ とっても元気と勢いのある楽しい接客を受け、猫の絵が入っている革細工の小銭入れを購入し活用しています★



私は協働センターまつりに初参加でした。ウイズブースへも沢山のお客様が来てくださり、ウイズを知っている方はもちろん、知らなかった！という方もいて、見えない・見えにくい方たちが製品を作っている事に驚く方や広報はままつ点字版の話など興味を持って聞いてくださる方、視覚障害について語ってくれたり、応援してくださる方ばかりでした。

コロナ禍で、入職してから地域の方々と顔を合わせてお話し出来る機会がほぼ無く、今回とても身近に人の暖かさを感じることができ、このイベントに関われて良かったです。

(半田スタッフ 小野)

スポーツ大会で優勝しました！

ウイズ半田 利用者 鈴木礼央

昨年の10月27日から31日まで「第22回全国障害者スポーツ大会、いちご一会とちぎ大会」に浜松市選手団の一人として参加させていただきました。3年前は台風で中止、2年前と昨年はコロナ感染対策で中止になってしまったので、今回4年ぶりに開催された大会でした。私の参加したボッチャは東京パラリンピックで私と同じ学校を卒業された杉村先輩が金メダルを取り有名になった競技です。

宿泊先の栃木のホテルは人生初のシングルルーム4泊5日を体験しました。とても心細く、さみしい時もありましたが暑い夏も寒い冬もペアの北澤さん、コーチの北澤さんのお父さん、私の父と川名の体育館での練習を思い出し頑張ることができました。



みんなでとった金メダル！



優勝した時の感想

鈴木礼央

ボッチャの競技は今大会が初めての参加でした。この記念の大会で優勝できたこと本当に嬉しいです。優勝できますように、自分のベストが出せますようにと祈りました。立位として高い位置から相手をブロックして浜松チームを有利にするというペアの北澤さんと鈴木監督の作戦を成功させるため繰り返し頑張った練習のかいもありリーグ優勝ができました。この大会でたくさんの方に出会えたことに感謝です。

北澤和寿

今回の全国障害者スポーツ大会から“ボッチャ競技”が種目に含まれました。

立位・座位がペアを組むということは、公式ルール上では本来無いことなのですが、全スポ特別ルールとして導入されました。新しいルールには戸惑うところもありましたが、礼央さんと監督と協力をしながら練習をしました。皆さんに良い結果をご報告することができて良かったです。

成人おめでとございます！！

ウイズでは2名の方が20歳を迎えられました。ウイズ半田の伊藤克斗さん、ウイズ蜷塚の三原悠誠さんです。これからも自分の可能性を信じ、社会人として成長してってください！

人との出会い繋がりを大切に、いつも笑顔で元気に過ごせるようウイズ一同願っています。そして一層のご活躍を期待しています!! 困った事があったらいつでも頼って下さいね。これからもよろしくお願いします。

二十歳の抱負

ウイズ半田 利用者 伊藤克斗

- ★お酒は自分に合わなかったが、ノンアルは美味しいのでコロナ収束後にノンアルでウイズの皆と乾杯したい！
- ★自分の最寄り駅から祖父の住む駅まで一人で行きたい！
- ★お湯を使う茹で野菜でなく、レンチンで出来る茹で野菜の作り方を覚える！



成人を迎えて

ウイズ蜷塚 利用者 三原悠誠

この度成人をウイズはじめ皆様のおかげで迎えられお礼申し上げます

まだまだ成人といっても慣れない部分で皆様に助けていただく事もあると思いますが自分なりに頑張りますのでよろしくお願いします。



3D プリンター導入しました



ウイズ蛭塚では神谷基金様の助成を受け、昨年10月に3Dプリンターを2台購入しました。以前お借りしていたものより高性能なので、より精巧なものが制作できるようになりました。購入してからいくつか3Dデータを作成しプリントしてみましたが、思うようにいかないことも多く、試行錯誤しております。今後は作業で使う治具や新製品の制作に活用する予定です。「こんなものを作ってほしい」などアイデア募集中です！

(かじまちスタッフ 宮本)

ウイズ農園だより21

実はウイズ半田の畑には一畝だけの小さなイチゴ畑があります。3年前に私がウイズで働き始めてすぐあとに種から育てた四季なりイチゴたちです。春・秋の2度実をつけるので、そのころになると毎日小さい赤い実を探してあつめ、時折畑仕事のおやつに利用者さんとつまみ食い♪そして大半は冷凍庫にイチゴ貯金をします。

だいぶ大きくなってきて最近収穫量も増えてきました。そうして貯めたイチゴ貯金で初夏のころ利用者さんたちとジャムを作りました！味が濃くて甘酸っぱいジャムは大好評!! かき氷のシロップやクリスマス会の手作りケーキなどに大活躍してくれました！

それ以外にも秋にはかぼちゃ、里芋、さつまいもの収穫が。さつまいもは今年も利用者さん数人と土をホリホリ。皆さん、宝探しを楽しんでいるかのように夢中で掘っていましたよ。収穫したお芋さんたちは毎日のお味噌汁に入れていますが、皆さんの元気の素になってくれるといいな～

そしてなんとといっても今年の大収穫は落花生！まずは獲りたてを塩茹で落花生で食し、残りは天日乾燥へ。秋の柔らかい陽ざしのもとでお喋りしながらかたーい殻を剥き、煎り落花生にし大粒の香ばしいピーナッツをみんなで味わいました。

さてさてモグラさん用のフィールドになっている冬の畑。そろそろ次のシーズンに向けて準備しなきゃ！

(半田スタッフ 松下)



みんなで落花生の仕分け



大きい里芋出てくるかな？

2022年

～ ウイズの活動記録 ～

《2022年8月～2023年1月》

8月

- 6日(土) 連合会・わ新任職員研修
 11日(木)～15日(月) 夏季休暇
 20日(土) 職員内部研修
 22日(月) マンデーマルシェ販売参加
 25日(木) 西部リハビリ教室
 25日(木)・26日(金) 静岡文化芸術大学出前授業

9月

- 2日(金) 篠原小学校出前授業
 8日(木)～10月7日(金) (蛭塚)健康診断
 9日(金) (蛭塚)防災訓練
 12日(月) マンデーマルシェ販売参加
 15日(木)・16日(金) 白脇小学校出前授業
 20日(火) 双葉小学校出前授業
 22日(木) 西部リハビリ教室・学芸中学校出前授業
 23日(金) 開所日
 26日(月)～29日(木) (蛭塚)広沢小学校交流会
 28日(水) ウイズを支える会役員会
 29日(木) 富塚小学校出前授業
 30日(金) 連合会・わ西部地区表彰大会(リモート)
 (蛭塚)誕生会(あさくま・大山屋テイクアウト)

10月

- 3日(月) 船越小学校出前授業
 5日(水) 沼津視覚特別支援学校見学来所
 9日(日) 山神社 例大祭販売参加
 16日(日) 労福協まつり販売参加
 17日(月) マンデーマルシェ販売参加
 18日(火) 広沢小学校出前授業
 21日(金) 富塚中学校見学来所
 23日(日) 第13回蛭塚福祉まつり
 25日(火) 庄内小学校・村櫛小学校・双葉小学校
 出前授業
 26日(水) (半田)誕生会(みどり～な散策・知久屋
 テイクアウト)
 27日(木) 西部リハビリ教室
 31日(月) (半田)積志中学校職場体験学習
 31日(月)～11月11日(金) ダスキン研修生来所

11月

- 7日(月) 有玉小学校出前授業
 9日(水) 浜松視覚特別支援学校中等部 職場体験実習
 10日(木) 開成中学校出前授業
 (福)視覚障害者支援総合センター理事
 長・教科書製作課長 見学来所
 12日(土)・13日(日) 長上協働センターまつり販売参加
 14日(月) 有玉小学校出前授業
 14日(月)～12月1日(木) (半田)健康診断
 16日(水) 雄踏小学校出前授業
 ウイズを支える会役員会
 19日(土)・20日(日) 笠井協働センターまつり販売参加
 24日(木) 西部リハビリ教室
 26日(土)・27日(日) 蒲協働センターまつり販売参加
 27日(日) 静視協ビジョンサポート機器展販売
 28日(月) (蛭塚)誕生会(富久寿司・匠家テイクアウト)
 読書工房・桜雲会職員見学来所

12月

- 4日(日) 半田町地域防災訓練
 5日(月) 船越小学校出前授業
 6日(火) 和田小学校出前授業
 7日(水) 六星理事会
 8日(木) 労福協役員見学来所
 10日(土) 連合会・わ作業所学会
 15日(木) 井伊谷小学校出前授業
 19日(月) マンデーマルシェ販売参加
 20日(火) クリスマス会&永年勤続表彰式(リモート)
 22日(木) 西部リハビリ教室
 27日(火) 利用者仕事納め
 28日(水) スタッフ仕事納め
 28日(水)～1月4日(水) 冬季休暇

1月 2023年

- 5日(木) 仕事始め
 16日(月) マンデーマルシェ販売参加
 24日(火) (半田)防災訓練
 25日(水) ウイズを支える会役員会
 26日(木) 西部リハビリ教室
 27日(金) (半田)誕生会(くら寿司・あさくまテイクアウト)
 28日(土) 開所日
 31日(火) (蛭塚)誕生会(松乃寿司・五味八珍テイクアウト)

※日々の中でこんな活動もしております。

(レク=レクリエーション)

- ・創作レク ・おやつ作りレク ・ICTレク
- ・LINE講習 ・プレクストークレク
- ・買い物レク ・散歩レク ・おしゃべりレク

SNSもご覧ください！

日々の活動、製品情報など掲載しています！



Facebook



Instagram



twitter

いずれも

「rokuseiwith」で

検索！



「ウイズを支える会」会費納入者・寄付者 2022年8月～2023年1月【50音順、敬称略】

梅原慈香・大胡田裕・大貫芳夫・大橋南海子・影山由美子・黄八洙・木村幸廣・清水勝巳・下奥重望・社会貢献支援財団・白柳夫次子・杉浦巧倫・鈴木裕・ステラ 毛涯弘子・瀬戸脇正勝・高見比郎之・土居由知・廣瀬賢子・プルデンシャル生命保険 櫻井敏夫・細田とみ子・大介・良建築事務所 望月良昭・渡辺美輝子

協力者・寄付者（物品寄贈・イベント含む） 2022年8月～2023年1月【50音順、敬称略】

apricot salon 鈴木杏子・あいホール・アマノ・井熊勝年・池谷彰郎・市川健悟・伊藤友治・伊藤二三・伊藤美紀・いぬかい小児科・犬塚幸則・井ノ上美津恵・いもねこ・えんあって・大石政和・大島敏浩・太田恵美子・大橋南海子・大羽敏郎・小川由智・小澤優・小沢瑠利・葛西理恵子・加藤敏彦・金子由美・カフェモルニ・河合菜摘・川本康子・かんたろう・喫茶ペンギン・木俣動物病院・木村眞智子・金原せい子・グリーンボックス 医大前店・グレース工房・樽林由香 香穂・小出隆司・コープさんじの店・小杉孝枝・魁鼓 500・佐々木幸弥・佐々木富子・佐々木睦美・笹野里美・佐野由美子・シーホース・シハタ・ス波恵子・柴田文雄・島田江津子・下奥重望・杉本敏雄・鈴木かえで・鈴木のり子・鈴木昌子・鈴木正義・鈴木眞理子・鈴木八重子・須部かづ子・高橋香緒里・高橋悟江・タケムラ写植・たこ次・田中恵津子・チャレンジドショップわ・鶴田満里・手作りパン工房 風曜日・東海道シグマ・とも静岡店・永井昭・長坂養蜂場・中道正子・中村秀樹・中村ゆかり・那須田真道・なないろカフェ・浪川光代・西澤貢・野末孝夫・萩原農園・浜松委託倉庫・浜松科学館・浜松商店界連盟・平井明樹夫・黄八洙・便利屋まごころ 鈴木利恵子・藤江有二・藤島クリニック・藤田亜弥子・古橋彩弥可・堀川千明・本田昌子・本田悠菜・本田芳組・本間良子・松井敬子・松井幸代・松本かつえ・三原秀樹・三輪清・三輪浜子・Maple Experience ダビッド・八木良和・山下詠子・山本明子・ゆりかご・吉宮しおり・渡邊有紀子

ウイズかじまち協賛金寄付者 2022年9月～2023年1月【50音順、敬称略】

市川健悟・市川恵美・市川義一・伊藤理行 美恵子・伊藤米子 章子・いぬかい小児科・江間みのり・大内和子・神谷紀枝・木村幸廣・金原せい子 弘明・金原モータープール・久米満大・国際視覚障害者援護協会・鈴木栄里子・鈴木千緒・鈴木裕・須山貴司・てのひら・中王子照美・浪川光代・黄八洙・松井敬子・松井幸代・村松寛子・盲人福祉研究会 ス波恵子・山本芳子・和久田淳子

「ウイズを支える会」への

☆☆☆ 入会のご案内 ☆☆☆

「ウイズを支える会」では、会の目的に賛同し、継続的にご支援下さる会員を募っています。年会費は個人会員1口2,000円、団体（法人）会員1口10,000円といたします。

口座名「ウイズを支える会」
郵便振替口座 00820-5-71197

「ウイズレター」音声版
できました!

with
voice

ウイズレターは音声CD版も発行しております。ご希望の方はウイズまでご連絡下さい。

編集後記



この記事を書いている1月末、記録的な寒波襲来で連日寒い日が続いています。ある日の朝、外に出ると雪がうっすらと積もっていたので小学生の息子と小さい雪だるまを作りました。冬は寒いので苦手ですが、こういう楽しみがあるのは良いですね。さて、寒さに負けず編集作業に取り組んだ52号、いかがだったでしょうか？良かったらご意見お寄せください。10ページで紹介した3Dプリンターのアイデアも募集中です！
(かじまちスタッフ 宮本)